

SELF-DRIVING MODE

次世代モビリティに変革を。SEKISUIソリューション

Sekisui Mobility Solution



安全 (ADAS)



環境



デザイン/快適

お問い合わせ

積水化学工業株式会社 高機能プラスチックカンパニー モビリティ戦略室



sekisui-auto@sekisui.com



接着

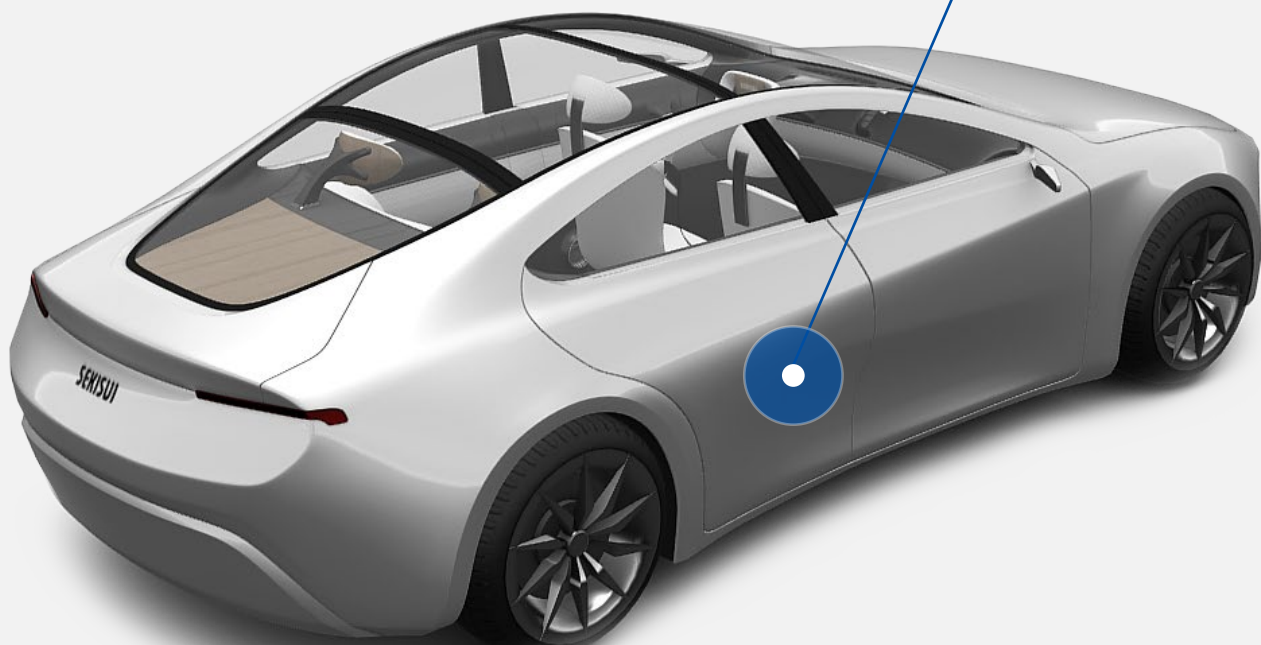
高耐熱基材レステープ5503HT & 5505HR

安全 (ADAS)

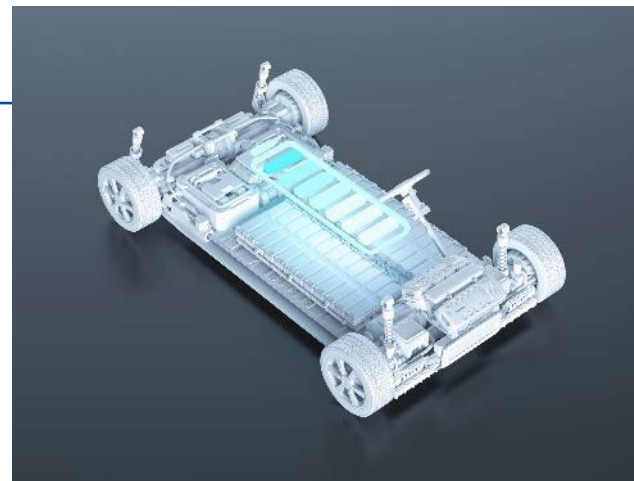
環境

デザイン/快適

高耐熱と低VOC性を兼ね備えた両面テープ

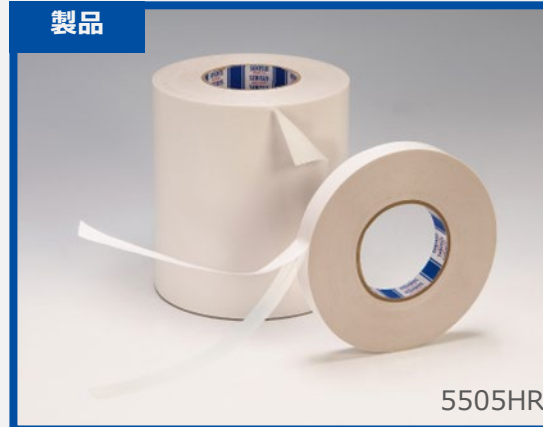


用途事例：ヒーターの保護布固定や高温部の部品固定



※イメージ図

製品



5505HR



5503HT



接着

高耐熱基材レステープ[®]5503HT & 5505HR

安全 (ADAS)



環境



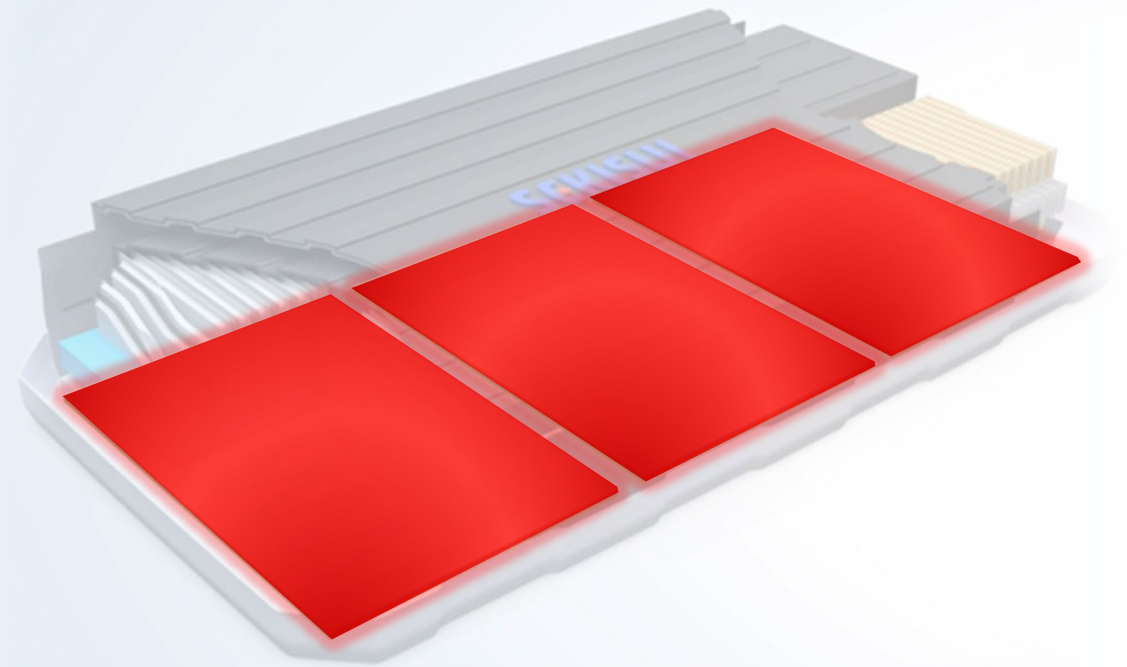
デザイン/快適



Challenge

熱源周辺を固定する製品の耐熱性

自動車の低燃費化とEV化に向けて、車載電子部品の小型化・軽量化が進んでいますが、部品自体の発熱密度が高まっているため、それを固定する粘着テープにも耐熱性が求められるようになっていきます。





接着

高耐熱基材レステープ5503HT & 5505HR



安全 (ADAS)



環境



デザイン/快適



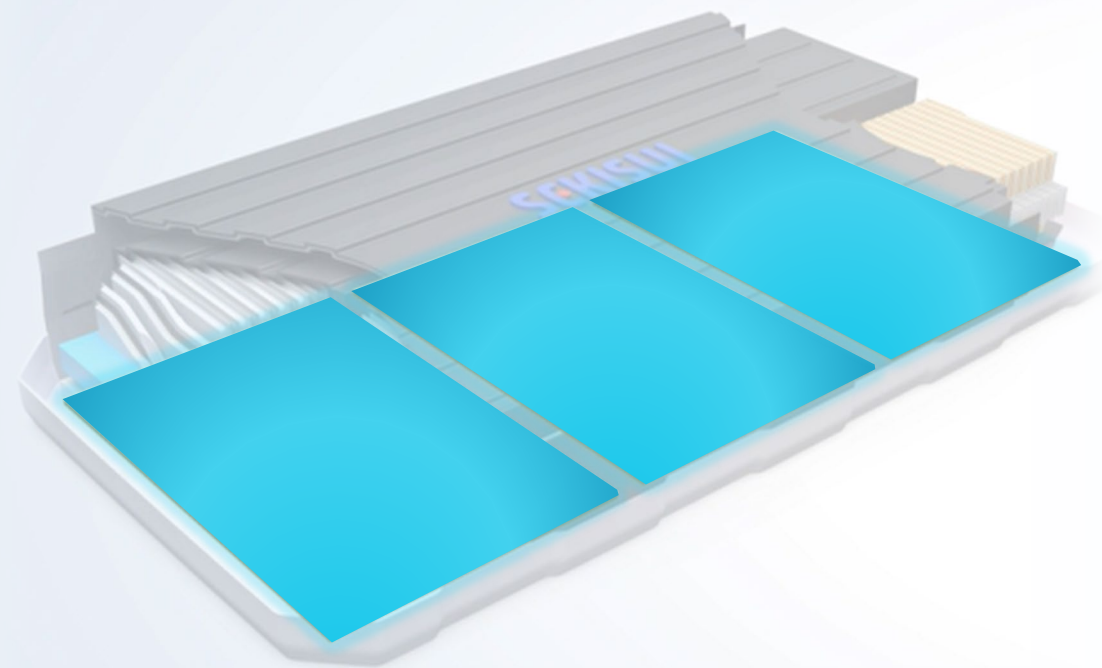
Solution

低VOC性を兼ね備えた高耐熱テープ

高耐熱テープは、独自の技術で180℃までの耐熱性と低VOC性(低臭)を兼ね備えた、自動車内装材固定向け高耐熱テープです。

常温では硬すぎず、高温では硬さを保持する粘着剤になっており、これからのEVで増加する電子部品周辺素材の固定に適しています。

また、一般的には高温領域にはシリコーン粘着剤が用いられる事が多く、VOC13物質を含む場合があります。当社の「高耐熱基材レステープ 5503HT・5505HR」は、その代替材料としての使用も可能です。





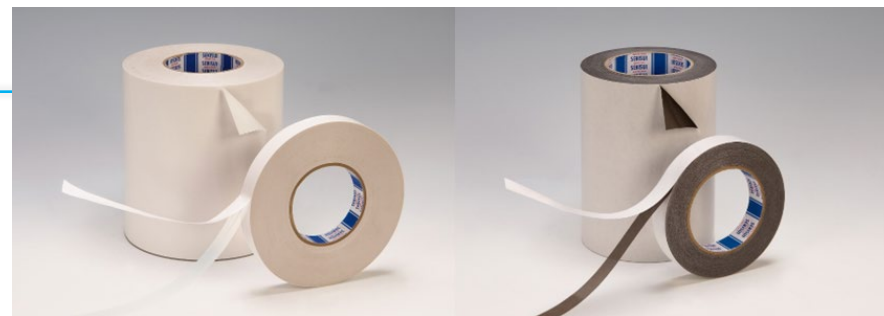
接着

高耐熱基材レステープ5503HT & 5505HR

安全 (ADAS)

環境

デザイン/快適



※イメージ図

技術概要

feature

01 独自技術により、薄膜でも耐熱性と強粘着を両立

独自の精密重合技術で高温時の粘着性を保持

通常、熱がかかると柔らかくなり粘着性が落ちるが独自技術によって克服。
ヒーターなど高熱部分に使用可能。

feature

03 180℃の高温下でもズレ"0"の耐熱性

通常薄いと粘着性が下がるが、独自技術で30μmという薄さにおける耐熱性と強粘着の両立。
これからのEV車種への活用が期待されます。



feature

02 環境・人に優しい低VOC対応

低VOC対応 (におい) のため、快適な室内空間に

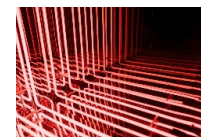
VOC(揮発性有機化合物)を従来品の5分の1程度と大幅におさえました。



feature

04 高温下の粗面へも接着可能

一般的に凹凸が多くつきづらい布や発泡体にも接着し、かつ高温下でも接着力を保持します。



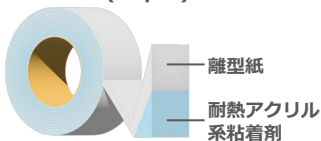


技術詳細

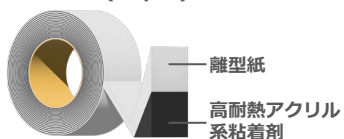
feature
01

独自技術による180℃までの耐熱性

5505HR(50μm)

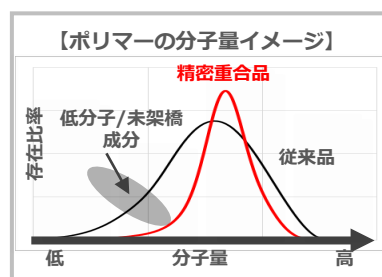


5503HT(30μm)

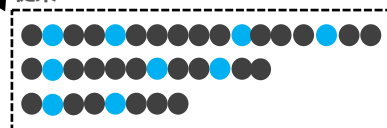


精密重合技術

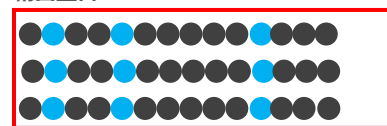
- アクリルベースモノマー
- 架橋官能基を含むアクリルモノマー



従来



精密重合



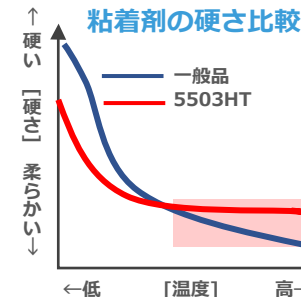
ポリマーの特長

- ・低分子成分が少ない
- ・架橋が均一

テープの特長

- ・耐剥離性向上
- ・耐熱性向上

→ポリマー全体でテープ性能を向上



独自技術の応用で常温では硬すぎず、高温では硬さを保持。

剥がれにくい

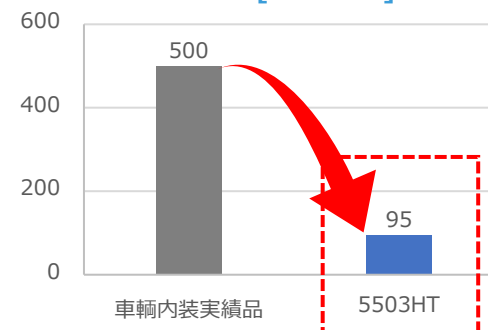
※同技術の応用は5503HTのみです。

feature
02

環境・人に優しい低VOC対応

総VOC量は他社品よりもすぐれた値を記録。人が乗る車両内装にもつかいやすいテープです。

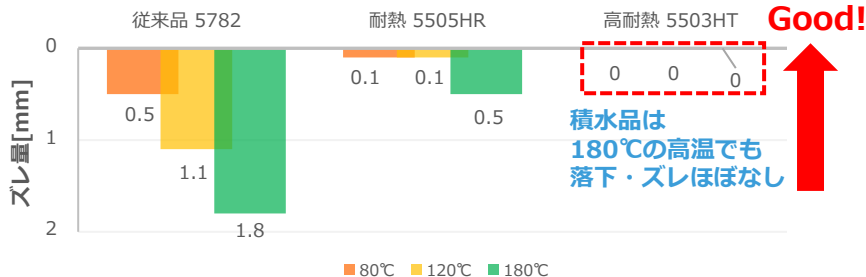
総VOC量[VDA準拠]



feature
03

180℃の高温下でもズレ"0"の耐熱性

粘着保持力試験



※データは測定値であり保証値ではありません

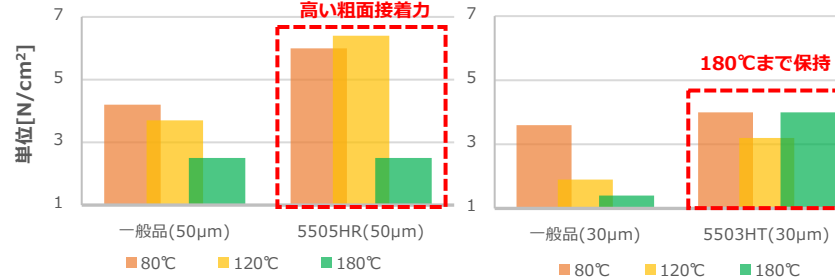
【試験方法】
時間：24h



feature
04

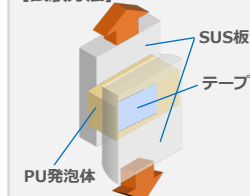
高温下の粗面へも接着可能

PU発泡体せん断試験(厚み別)



→高温下でも粗面接着性を保持

【試験方法】



【測定条件】

被着体：PU発泡体/SUS
速度：50mm/min
養生：23℃20min
テープサイズ：15mm×15mm